



メイト君

学園メイトのみなさん、こんにちは!

2011年はみなさんにとってどんな1年でしたか?

受験生の皆さんは、今が一番の踏ん張りどころです!

悔いが残らないように頑張れるよう、僕も応援しています!

いよいよ冬本番。手洗い・うがいをしっかりと、

風邪などに負けない強い体と心で、

一緒に頑張っていきましょう!



入学選考のお知らせ

	出願期間	試験日
創価高等学校	●推薦入試 2012年1月18日(水)～1月20日(金) ※郵送必着	2012年1月22日(日)
	●一般入試 2012年1月25日(水)～2月6日(月) ※郵送必着	2012年2月10日(金)
創価中学校	2012年1月20日(金)～1月26日(木) ※郵送必着	2012年2月1日(水)
関西創価高等学校	●推薦入試 2012年1月13日(金)～1月18日(水) ※郵送必着	2012年1月22日(日)
	●一般入試 2012年1月31日(火)～2月6日(月) ※郵送必着	2012年2月10日(金)
関西創価中学校	2012年1月5日(木)～1月10日(火) ※郵送必着	2012年1月15日(日)

感想募集

皆さんからの感想を募集しています。「この内容が良かった」「学園のココが知りたい」など、何でも気軽に寄せてください。
また送っていただいた感想やイラストは、「Voice」のコーナーや学園メイトのホームページで紹介させていただく場合がありますので、ペンネームなどを添えて送ってください。学園メイトの皆さんと一緒によりよい学園レターを作っていきたいです! 感想は、メールかファックスでこちらまで。

メール webmasters_c@soka.ed.jp
FAX 042-345-0013

※募集要項の申込みなど、詳しくはホームページ(<http://www.soka.ed.jp/>)の2012年度<入試案内>をご覧ください。



創立者 池田先生のスピーチなどで紹介された偉人について一緒に学ぶコーナーです。今回は「シーザー」を学んでみよう!

●シーザー 紀元前100年～紀元前44年
紀元前ローマの将軍であり政治家。文筆家としても有名。「ガリア戦記」などが知られている。歴史上の偉人。

創立者のスピーチ

どんな時でも、

“自分は絶対に負けない”

“必ず勝ってみせる”

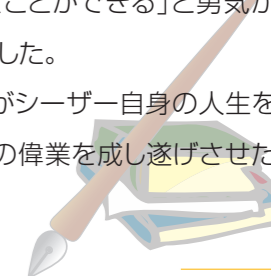
—この確信が「幸福」を築く。

(1992.7.17 栄光祭スピーチ)

「勇気の翼」を広げれば、何も恐れるものはない

創立者 池田先生は、「シーザーはつねに『勇気』と『確信』で、自らの運命を切りひらいていった」とシーザーの勇気を讃えられ、その姿を通し「『勇気の翼』を広げれば、何も恐れるものはない。前途は無限に開かれていく。『幸福』と『勝利』へ飛んでいくことができる」と勇気が大切であると教えてくださいました。

シーザーが貫いたこの「勇気」がシーザー自身の人生をひらき、後世に残る偉人としての偉業を成し遂げさせたのです。



学園NOW

関西創価高校吹奏楽部が『日本一』の栄冠



11月5日、東京・文京シビックホールで行われた「第17回日本管楽合奏コンテスト」(高校A部門)において、関西創価高校の吹奏楽部が「最優秀グランプリ賞」「文部科学大臣賞」を受賞し、3年ぶり2度目の日本一の栄冠を勝ち取った。

「必ず日本一になる!」と全員が強い決意で臨んだこの大会では練習の成果を存分に発揮し、聴衆の心を打つ演奏を披露。演奏が終わると会場は万雷の拍手に包まれ、観客からは「すごい!」「圧巻だ」との最大級の賛嘆の声。日々の努力と強い決意で「日本一」の栄冠に輝いた同部。メンバーはまた新しい目標に向けてスタートを切った。

Voice

ボイス

学園メイトの皆さんの「声」を紹介します。

受験勉強、塾などにおわれています。でも『思うようにいかない時も、へこたれない。あきらめない。朗らかに前へ進み続けた人生が、最後は必ず勝つ』というスピーチを読んで絶対に諦めてはならない!と思いました!

ペンネーム: はまおさん



◆こんにちは!今回は学園レター「エール」への登場ありがとうございます!

こんにちは!僕も少しでも皆さんの力になれると思うと嬉しいです!

◆早速ですが、佐藤さんは現在、パティシエとしてご活躍されていますが、どうしてパティシエになろうと思ったのですか?

小さい時から料理に興味がありました。また、母親が家でケーキやパンをよく作っていたのを見たり、洋菓子の見た目の美しさや、食べた時のおいしさに魅力を感じ、パティシエという仕事に興味を持ちました。そのうち、自分の作ったお菓子を食べてもらって喜んでほしいと思うようになり、パティシエになろうと決めました。

◆お菓子作りが大好きだったんですね。学園時代はどんな思い出がありますか?

思えば、中学生の頃から、お菓子を作っては友達に振舞っていました。みんな喜んでくれました。こうして喜んでくれる友達がいなかったら、本気でパティシエになろうと思わなかったと思います。高校時代は、軟式野球部で3年間汗を流しました。練習は本当に苦しい時もありましたが、関東大会に出場したり、3年生最後の東京都大会3位になることが出来ました。目標だった全国大会の出場はあと一歩でしたが、最高の仲間と出会えた事が何よりの宝になりました。また、きつい練習にも耐える忍耐力や最後まで諦めない精神力、野球部で培った経験は仕事をする上で大きな糧になっています。

◆素晴らしい友情と思い出ですね!創業者との原点を教えてください。

一番の原点は、高校の卒業式です。創業者から多くの激励の言葉を。「自分の決めた道で必ず一流に」「どんな苦難があっても、最後には必ず勝つと言える人生にする」と決意することができました。また、学園で創業者との原点を築かせてくれた両親に心から感謝しています。

MESSAGE for You

多くの皆さんに反響をよんでいるこのコーナー。今回は東京・上野の人気洋菓子店でパティシエとして活躍する佐藤正城さん(創価高校34期)に登場していただきます!

◆創価大学に進学されたあとはどのように学ばれたのですか?

創価大学でも野球に挑戦しました。また、大学の勉強にも挑戦しながら、4年生の時にフランスに1年間留学をしました。様々な人の協力で、本場フランスのお店で2ヵ月研修もさせていただきました。普通の大学生ではできない本場での勉強をさせてもらい、更に夢を叶えると決意を強めました。

◆挑戦を続けてこられたんですね!パティシエのお仕事は大変ですか?

皆さんがこれを目にする頃はクリスマスを控える一番忙しい時期だと思います(笑)。この仕事は繊細な仕事と思われがちですが、お菓子作りは立ち仕事なので、体力も必要です。朝も早くから始まり、それでも、お客様の喜んでくださった時の笑顔を励みに頑張っています!その思いは学園時代の友達に喜んでほしいという気持ちが原点となっています。



◆最後に学園メイトの皆さんにメッセージをお願いします!

青春時代に築いた友情や絆は一生続きます。それが原点にもなります。皆さんにも多くの友情を築いて、たくさん大切な仲間を作ってほしいと思います。また学園を目指している皆さんは、苦しい時も諦めないでください。苦しくとも挑戦し続ける事が、自分にとって大きな原点や財産になります!僕も自分の原点を忘れず、今いる場所で頑張ります!

苦難に負けず挑戦!それが原点に!

Gakuen Spirits 創業者スピーチ

努力の青春は、愉快です。真剣

にベストを尽くしゆく若き生命

ほど、強いものはありません。

(2008年度 創価学園入学式メッセージ)



モットーの碑